

作成年月日	平成16年4月6日
作成部局課室名	のじぎく国体局 総務課

「のじぎく兵庫国体募金」の実施及びキャンペーンソング「はばタンカーニバル」の完成について

「のじぎく兵庫国体」及び「のじぎく兵庫大会」の成功を期し、広く県民・企業・各種団体などがスポンサーとなり両大会をささえる取り組みとして、4月より「のじぎく兵庫国体募金」を実施するとともに、より一層の開催気運の醸成を図るため、キャンペーンソングを制作しました。

1 「のじぎく兵庫国体募金（愛称：はばタン募金）」の実施

募金の概要

目標額 5億円

募金の使途 原則として、両大会のボランティア活動に要する経費に充当する。

実施期間 平成16年4月1日～平成18年10月31日（2年7ヶ月）

募金の種類 個人募金、募金箱募金、イベント募金、職場・職域募金、法人・団体募金

（募金箱は、県、市町などの公共機関や県関連施設等に3,000個設置）

なお、県民への募金広報啓発を行うため、国体開催900日前となる4月13日に募金啓発イベントを実施する。（詳細は、別紙のとおり）

2 キャンペーンソング「はばタンカーニバル」の完成

国体啓発の新たなツールとして、マスコット「はばタン」をモチーフにしたキャンペーンソングを制作した。今後、ダンスも創作し、さまざまな場面での活用を図る。

《先催県に比しての特徴》

- (1) 国体全体のテーマソングではなく、マスコット「はばタン」をモチーフにした明るく親しみやすいキャンペーンソングとした。
- (2) 著名人起用による話題性に頼らず、はばタンダンスの創作・普及を念頭において、リズムカルな曲とした。
- (3) 職員手作りの楽曲を“著作権フリー”として、誰でも気軽に活用いただける環境を整えた。ホームページ（URL <http://www.habatan2006.jp>）からのダウンロードもできる。（携帯電話の着メロも入手可能。）

《楽曲》 はばタンカーニバル 作詞・作曲 山本 茂之（のじぎく国体局職員）
編曲 パパ ダイスケ（花*花のアレンジャー等として活躍）
歌唱 こい みどり（神戸市在住のアーティスト）

《CD製作数》 10,000枚（各市町国体担当課を通じ、学校や各種団体に配布）

《今後の展開》

- (1) BGMや電話保留音をはじめ、祭りやイベントのアトラクション、幼稚園・保育園での遊戯や老人ホーム・学校でのレクリエーション等での普及を進める。
- (2) この曲を使った「はばタンダンス」は7月頃に発表予定。

「のじぎく兵庫国体募金」の啓発イベント実施について

本年4月から実施している「のじぎく兵庫国体募金」を広く県民に周知し、募金活動の普及・促進及び、のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会の開催気運の醸成を図るため、国体開催まで残り900日前にあたる4月13日に啓発イベントを実施します。

また、あわせて「残日計付はばタン人形」の設置も行います。

記

- 1 日時 平成16年4月13日(火)午前10時～午前10時25分
- 2 場所 県庁2号館ロビー
- 3 出席者
 - のじぎく兵庫国体募金推進委員会会長 太田 敏郎
 - のじぎく兵庫国体募金推進委員会副会長 鬼塚 喜八郎、辻 寛
 - 知事(のじぎく兵庫国体実行委員会会長兼第6回全国障害者スポーツ大会実行委員会代表会長)
 - 副知事等県幹部職員
 - 県民局、市、町代表者
 - のじぎく兵庫国体実行委員会事務局長
 - 第6回全国障害者スポーツ大会実行委員会事務局長
 - 県民代表5名
 - ・ 兵庫県水泳連盟 会長 山中 俊三
 - ・ 国体本部推進員 西村 哲也
 - ・ 加古川総合スポーツクラブ マネージャー 内藤 正
 - ・ 兵庫県障害者スポーツ協会 常務理事 桂 廣保
 - ・ 神戸市障害者スポーツ協会 事務局長 吉田 泰久
- 4 内容

10:00	「残日計付はばタン人形」披露	
10:02	両大会実行委員会代表者挨拶	知事 井戸 敏三
10:07	募金推進委員会会長挨拶	会長 太田 敏郎
10:10	募金箱の伝達	太田会長から井戸知事へ
10:13	募金箱の伝達	太田会長から県民局、市町へ
10:16	県民代表者の紹介	県民代表5名
10:17	募金箱への募金	県民代表者から順次出席者が募金
10:25	閉会	

「残日計付はばタン人形」の設置について

900日前の募金啓発イベント実施に合わせ、国体開催までのカウントダウンを刻む「残日計付はばタン人形(立体型・体長130センチ)」を県庁2号館ロビーに設置する。

なお、同人形については、同時に県庁1号館・3号館ロビー、JR新神戸駅、神戸総合運動公園に設置するほか、今後、各県民局管内の集客場所等に随時設置する予定である。